

令和 7 年 4 月 9 日

各報道機関 御中

宮崎県初!県内大学 4 キャンパスを接続した同時オンライン授業実施

-3大学で 1000 名が受講する地域活性化人材を育成するためのキャリア教育-

SPARC 事業概要

本事業は、変化の激しい先行きが不透明な時代に、大学だけでなく自治体、企業、金融機関などの地域社会が一体となって様々な資源を共有し、「生産性の高い第 1 次産業」、「フードビジネス、DX、AI」、「グローバルビジネス」、「地域教育」など、多様な分野において持続可能な地域づくりを支える「未来共創人材」を育成するものです。少子化の急激な進行や県外への若者流出に歯止めがかからない中、地域産業の振興と若者の地域回帰に向けて私たち高等教育機関が果す役割は大きいと考えています。

宮崎大学、南九州大学、宮崎国際大学、宮崎学園短期大学の 4 大学は、自治体及び産業界等の地域社会と連携して SPARC 事業に取り組んでいきます。

「地域キャリアデザイン I (キャリア)」では、大学生の時期の学修や学外も含めて活動する意味や意義について考え、本人が卒業後なりたい姿になるためにどのような学生生活を過ごすか、計画を立てることのできる力を身につけることを目的にしています。そのため、オンデマンド講義も活用しながら、宮崎県内各地で活躍する企業・団体等の講話や対面講義による自己理解等を深める講義を受講しながら学んでいきます。

さらに今回は、本県で初めての取り組みとして、宮崎大学、南九州大学、宮崎学園短期大学それぞれの大学の 4 キャンパスをオンラインで同時につなぎ、合同授業を行うことで学習効果の向上を図っていきます。

なお、授業は 3 大学で約 1,000 名が受講しますが、これは文部科学省採択事業「SPARC～地域活性化人材育成事業～」に採択された 6 地域(山梨県、長野県、岐阜県、山口県、熊本県)の中でも、最大の受講者数となります。

本授業を皮切りに、SPARC 事業をさらに4大学で連携して進めていくことで地域活性化人材の育成に寄与していくます。

つきましては、本授業の取材について、ご検討いただければ幸いです。

☆ 日 時 : 2025 年 4 月 15 日(火)

☆ 時 間 : 14:50 ~ 16:20 (14:20 から学生の入室を認めております)

☆ 内 容 : 未来共創科目「地域キャリアデザイン I (キャリア)」

☆ 場 所 : 宮崎大学教育学部・地域資源創成学部講義棟 L207

【発信元】

宮崎大学 総務広報課 広報係

TEL:0985-58-7114

E-mail : kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

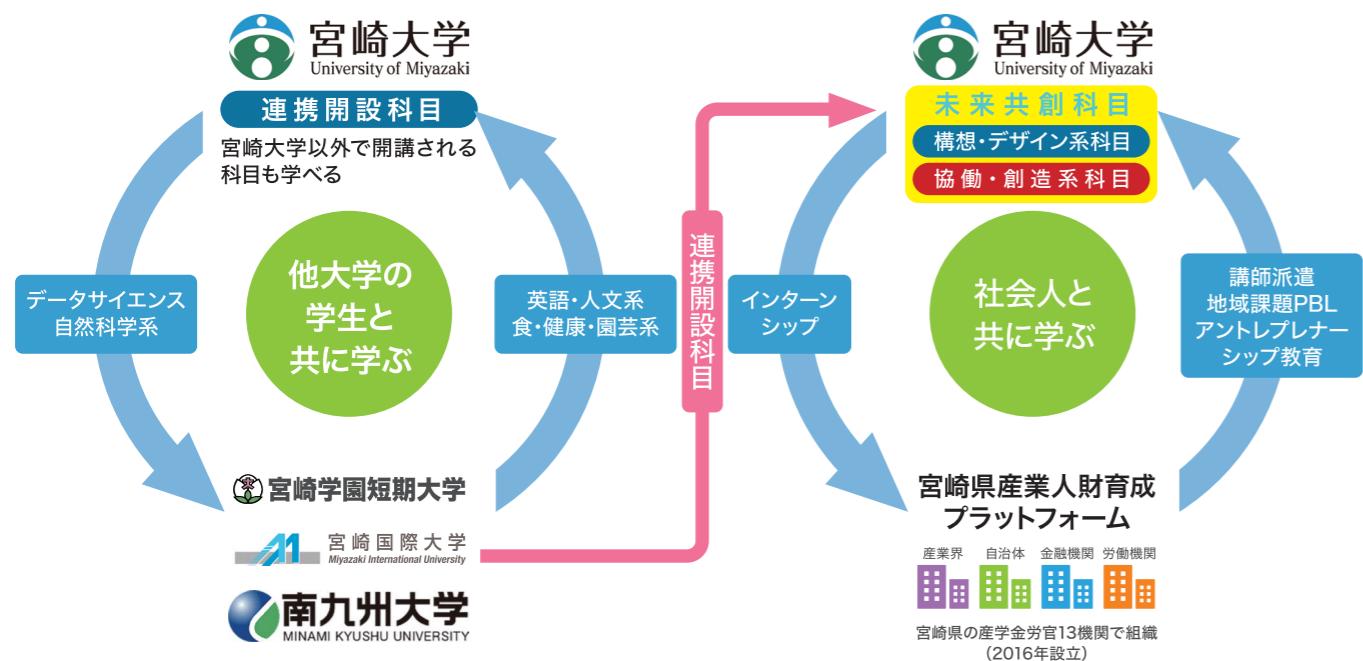
【事業に関する問合せ】

学び・学生支援機構 共創人材育成課

Tel:0985-58-7250

E-mail: coc@of.miyazaki-u.ac.jp

SPARC未来共創教育プログラムにおける多様な学びの場の提供



連携開設科目では、参加大学の特色ある科目を他大学の学生が受講することができ、多様な学びの場が提供されています。また、未来共創科目では、産業界、自治体、金融機関、労働機関と連携し、「構想・デザイン系科目」において課題発見や解決に必要な視点・手法・思考法を学び、「協働・創造系科目」においてアントレプレナーシップやPBL(課題解決型学習)を学ぶことができます。これら未来共創科目は連携開設科目として参加大学の学生が受講できるだけでなく、社会人と共に学ぶ機会も提供されています。



SPARC未来共創教育プログラムを修了すると

- SPARC未来共創教育プログラム修了証の授与
- 県内の就職希望先における採用試験でのインセンティブの提供
(例:一次試験免除など)

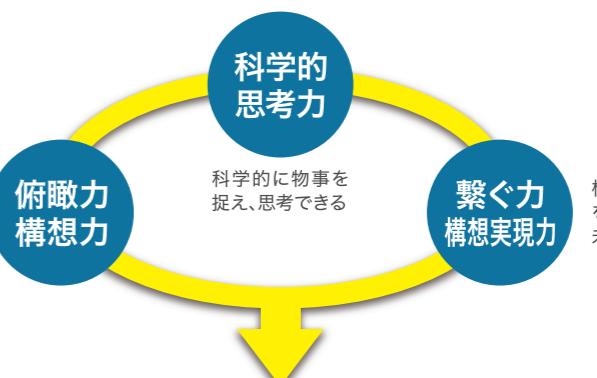
宮崎大学 SPARC 未来共創教育プログラム



未来共創人材とは

様々な人々と協働して、未来に向けた「新しい価値観」を提供できる人材

未来共創人材に必要な3つの力



時代の変化に目を向け、柔軟に戦略立案・意思決定ができる

事業拡大やイノベーションに挑戦し、企業や地域等を支えることができる

自ら主体的・積極的に価値を創造するチャレンジマインドが持てる

横断的で広い視野を持ち、多様な人と繋がり、巻き込むことができる



宮崎大学は、新しい価値を創造し、持続可能な地域づくりを牽引する「未来共創人材」を育成するため、南九州大学、宮崎国際大学、宮崎学園短期大学の連携大学と協働し、文理横断型の「宮崎大学SPARC学位プログラム」を構築しました。

SPARC未来共創教育プログラムを受けるためには？



文理横断を実現する新カリキュラム

科 目 群	系 列	
教 養 教 育 科 目	導入科目 16~20単位	S T E A M Science(科学) Technology(技術) Engineering(工学) Art(創造性) Mathematics(数学) 「STEAM教育」が学べます 「SDGs」も学べます 一部の科目のシラバスに「SDGsの目標番号」を記載します
	課題発見科目 6~18単位	データサイエンス系※2 S M 人文・社会・芸術系 A 自然・生命・技術系 STE 地域・国際・学際系 A 「データサイエンス系」は、SDGsの目標番号を記載します
	未来共創科目 8単位	構想・デザイン系 (キャリア教育を含む) 協働・創造系 全学部の学生と共に学べます
		<small>※1 情報・データリテラシー</small> 情報処理、人工知能などの知識とそれを適切に理解し活用する基礎的なリテラシーレベルの能力を身につける <small>※2 データサイエンス系</small> 数理・データサイエンス・AIを実践的に扱える能力を身につける

修了者には「オープンバッジ」が授与されます。
 「オープンバッジ」とは、知識・経験のデジタル証明です。

アントレプレナーシップ教育

～宮崎・学生ビジネスプランコンテスト～

宮崎県内の大学・短大・高専生を対象とした宮崎県最大規模のビジネスプランコンテスト、通称「みやざきビジコン」。参加した学生がビジネスプランをつくりプレゼンし、その新規性や実現可能性、表現力を競うコンテストです。



未来共創科目

宮崎という地域をフィールドに、地域学・アントレプレナーシップ(起業家精神)教育・PBL(問題解決型授業)を通じて、地域とともにプロジェクトをデザインし、マネジメントする力を身につけます。

※「協働・創造系科目」は教養教育科目ですが、履修できるのはSPARC未来共創教育プログラムの学生だけです。

未来共創科目の2系統



「**知**」は是れ「**行**」の始め、
 「**行**」は是れ「**知**」の成るなり

協働・創造系科目

協働・創造系科目を受講するには、構想・デザイン系科目の単位が必要

2年次(低年次)

学生同士だけではなく、企業人、地域と共に学ぶ
 企業内、地域内の具体的な課題に対し、具体的な解決策を提示する力を身につける

- SPARCプロジェクト実践演習I(提案型)
- SPARCプロジェクト実践演習I(実践型)

高年次での教養教育(学びの往還)

3年生になって学びはじめる専門知識を地域の課題解決に結びつける！

3年次(高年次)

- SPARCプロジェクト実践演習II(共創型)
- SPARCプロジェクト実践演習II(起業型)
- SPARCプロジェクト実践演習II(事業変革型)

3年次(高年次)

プロジェクトをデザインするために必要なスキルを身に付ける
 グループで革新的なプロジェクトを構築する力を磨く

地域キャリアデザインII

4年次

卒業研究

地域の課題を取り入れた卒業研究の実施

一般社団法人 高等教育コンソーシアム宮崎 公募型卒業研究テーマ事業

卒業研究で学生が取り組む「研究テーマ」を広く地域社会から募集し、参加機関の学生が卒業研究として地域の企業・地方公共団体等が抱える実際の問題に取り組む事業です。

令和5年度実績

応募団体：16団体(企業6、自治体10)

応募件数：36件

採択件数：23件(採択率6.4%)

参加校数：4校



口頭発表の様子